



## 「成功例」から読み解くMM

### — 人々の想いが繋ぐ成功物語 —

#### ⑤道路混雑解消物語

# 松江市でのノーマイカーの取り組み

松江市公共交通利用促進市民会議

( 島根大学 法文学部 )

飯野 公央

# 1. 松江市の概況と交通の特徴

人口:205,030人(H27.5.31住民登録数)(  
高齢人口割合28.3%)  
世帯数:87,255世帯  
面積:573km<sup>2</sup>  
(うち宍道湖・中海:113km<sup>2</sup>)  
都市計画区域面積:199km<sup>2</sup>

- ・まちの中心部を大橋川が分断
- ・橋梁部で渋滞が発生



日赤

140m

大橋川

伊予

松江駅

市民病院→

中海

←松江城・県庁・市役所

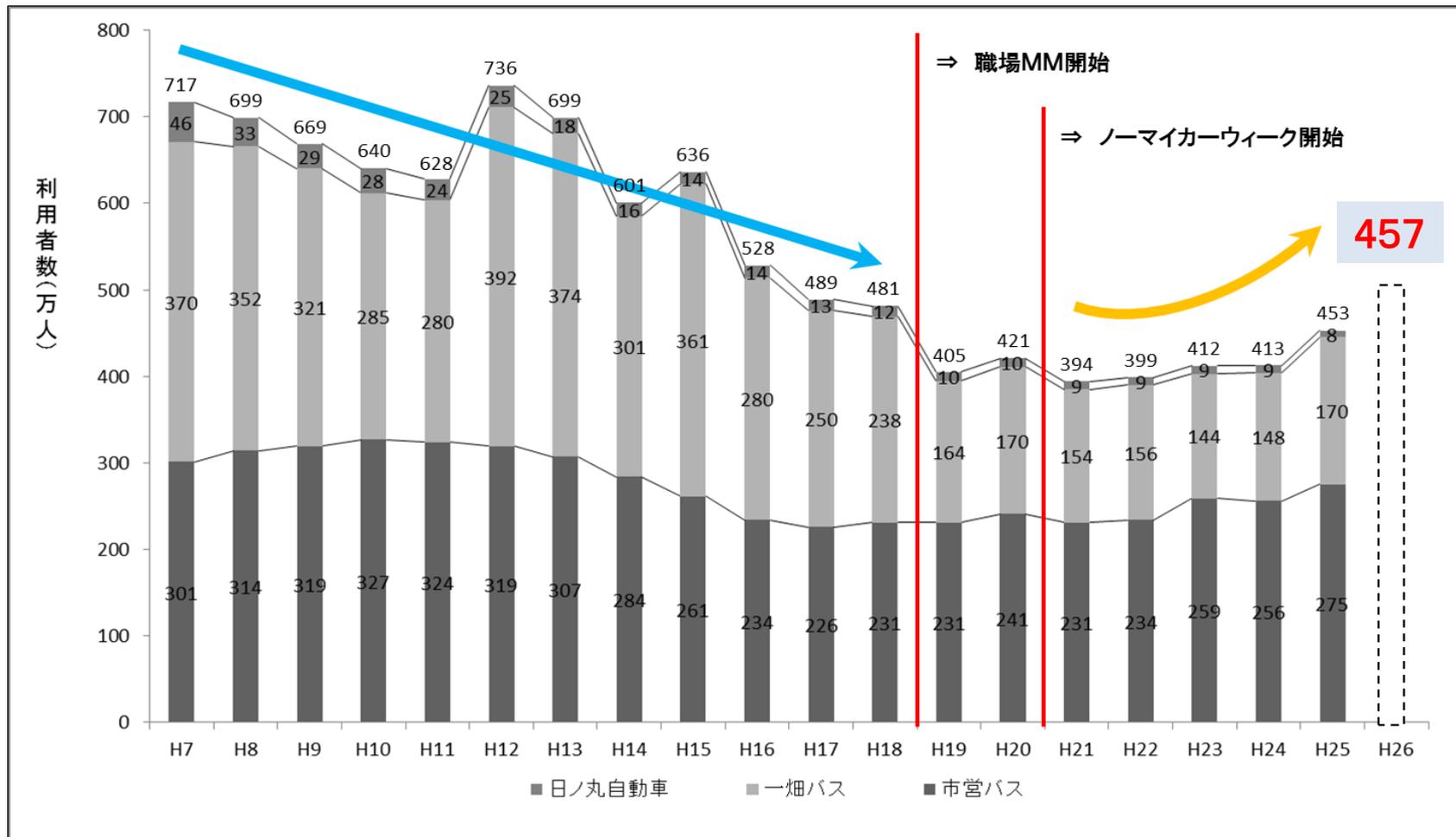
宍道湖

## 事業所と連携したクルマを控える取り組みの経緯

### 9年間の継続的な取り組み

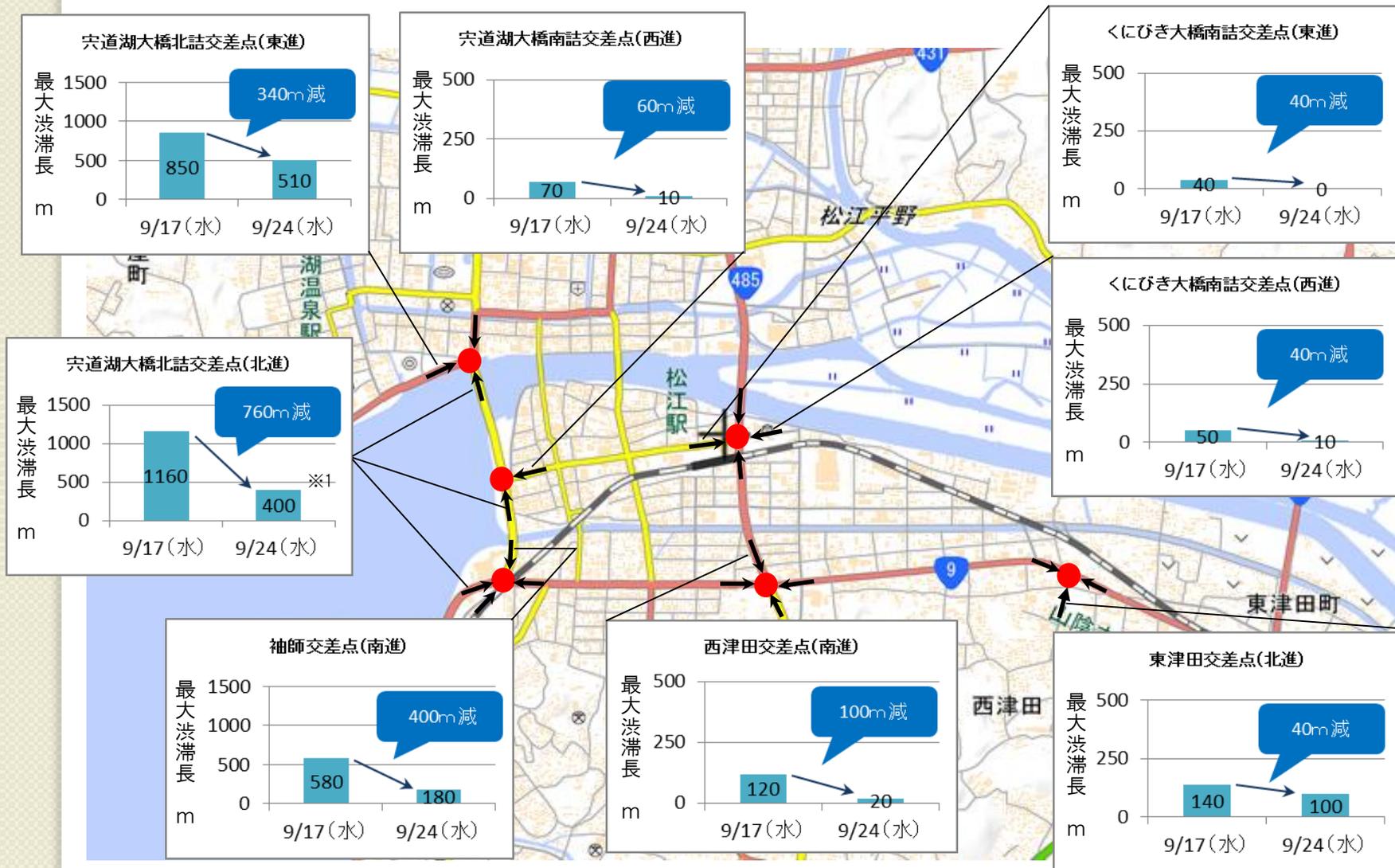
- ・平成18年度：行政職員対象のMM実施、一畑電車利用促進MMの実施
- ・平成19年度：事業所を対象とした「**まつエコ宣言**」の展開
  - ・組織的プログラム、個別の働きかけによる自発的な職場交通プランの策定を依頼
- ・平成20年度：職場交通プラン策定事業所の拡大
  - ・「はじめよう！通勤でまつエコ」HP開設
- ・平成21年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（第1回）**
  - ・10月下旬の5日間実施
- ・平成22年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（2回目）**
  - ・バス100円、特急・快速電車の臨時停車等の施策を実施
- ・平成23年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（3回目）**
  - ・民間商業者とのタイアップ、**参加事業所表彰制度**の創設
- ・平成24年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（4回目）**
  - ・秋の全国交通安全運動との連携、民間商業者とのタイアップ継続
- ・平成25年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（5回目）**
  - ・秋の全国交通安全運動との連携、民間商業者との**タイアップ拡大**
  - ・まち歩きマップと松江乗手形を使った**モニター事業の試行**
- ・平成26年度：**一斉ノーマイカーウィーク実施（6回目）**
  - ・秋の全国交通安全運動との連携
  - ・とってお得バスカード事業の**拡充**（とってお得**バス利用事業**）

- ・公共交通(バス)利用者が減少から増加に転じる
- ・人口減少が進む社会でも、意識と行動を変えることで社会資本の維持が可能になるかも！



## ・通勤時間帯に主要交差点の渋滞長が減少しました！

▼ノーマイカーウィーク実施による最大渋滞長の変化(朝ピーク時間帯7時～9時)

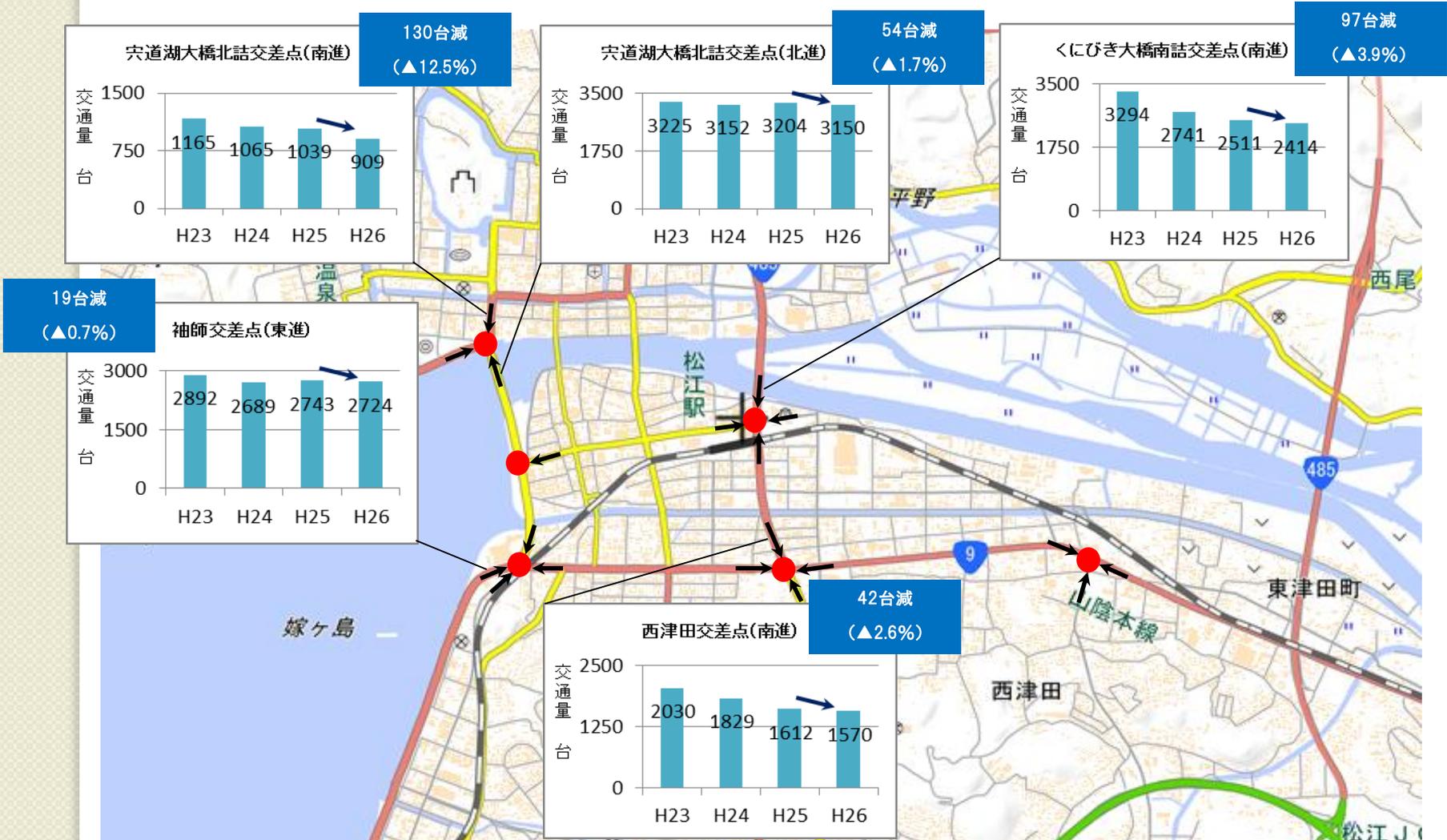


※1 9/24 (水) の最大渋滞長400mは、宍道湖大橋北詰交差点40m、宍道湖大橋南詰交差点200m、袖師交差点160mの合計値。



# ノーマイカーの取り組みを継続して実施することで、 普段の通勤時間帯のクルマ台数も減少しています！

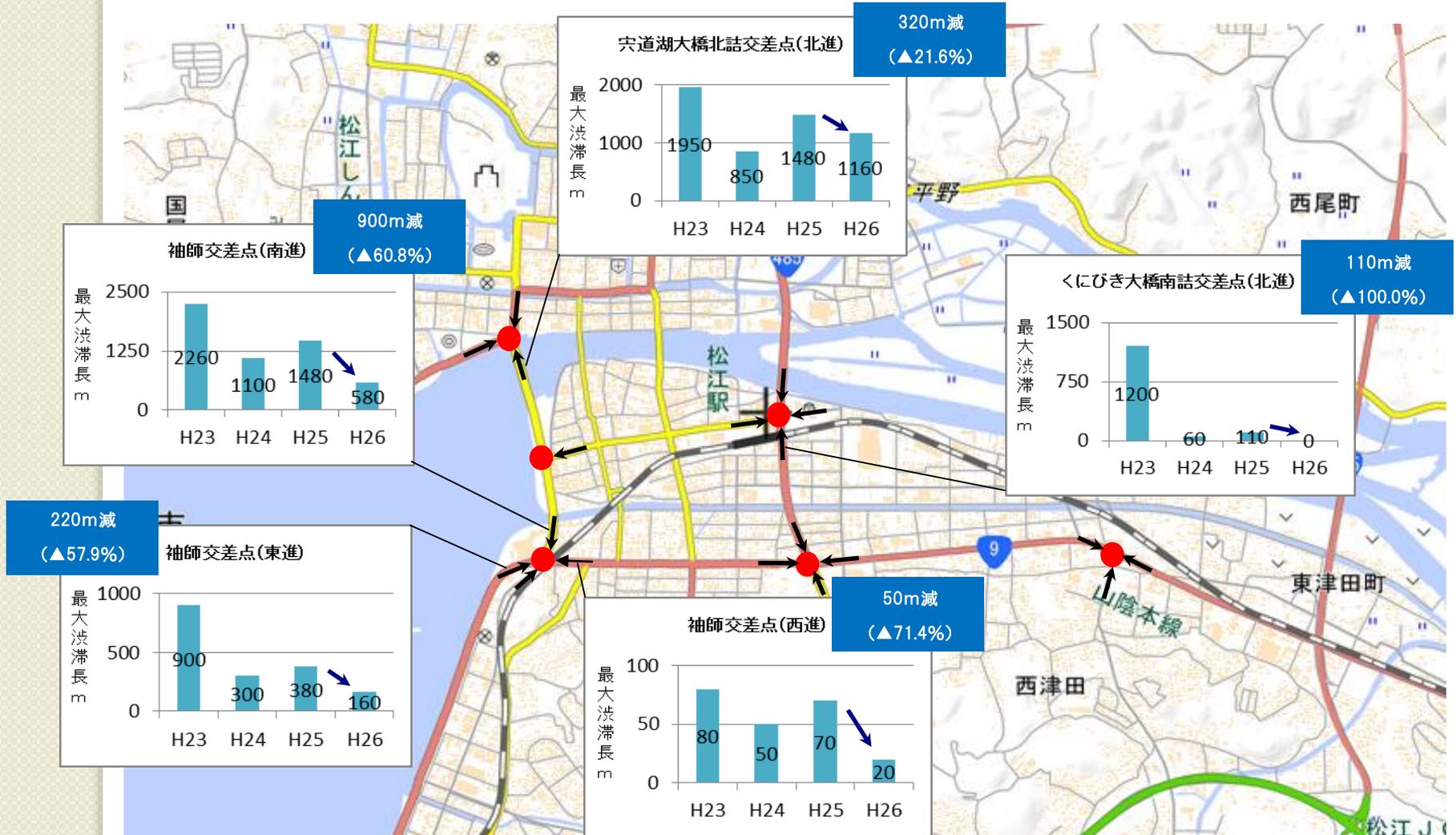
▼通常時の市内主要交差点の交通量の推移(朝ピーク時間帯7時～9時)





# 普段の通勤時間帯のクルマ台数が減少したことで、 渋滞も緩和されつつあります！

▼通常時の市内主要交差点の最大渋滞長の推移(朝ピーク時間帯7時~9時)



# 一斉ノーマイカーウィークの取り組み概要

今年もいよいよスタート！

昨年は104事業所、約3,900人が参加！  
詳しくは、裏面をご覧ください。

松江市一斉

## ノーマイカーウィーク

9/21(日)～30(火)

ノーマイカーウィークは

マイカーを **使い過ぎない** マイカーに **頼り過ぎない**

そんなきっかけづくりの取り組みです。

公共交通の利用促進、交通渋滞の緩和、マイカーからのCO2削減、健康増進に向けて、この機会に1日だけでもクルマを休んで、バスや鉄道で出かけてみませんか？



### 松江市公共交通利用促進市民会議

【お問い合わせ先】松江市都市政策課(交通対策係) ☎55-5661

主催：松江市、松江市教育委員会、松江市公共交通利用促進市民会議、鳥根県、国土交通省中国地方整備局松江国道事務所、中国運輸局鳥根運輸支局、一般社団法人鳥根県旅客自動車協会、松江商工会議所  
共催：一畑バス(株)、松江市交通局、日ノ丸自動車(株)、西日本旅客鉄道株式会社米子支社、一畑電車株式会社  
後援：まつえ北商工会、まつえ南商工会、東出雲町商工会、まつえ環境市民会議、松江市交通安全対策会議、鳥根県警察本部、松江警察署、鳥根県教育委員会、松江市町内会・自治会連合会、松江市公民館長会、松江市高齢者クラブ連合会、松江市幼稚園PTA連合会、松江市幼稚園白鳥クラブ連合会、松江市PTA連合会、鳥根県高等学校PTA連合会、一畑電気鉄道株式会社、連合鳥根松江隣接地域協議会、鳥根県交通運輸産業労働組合協議会、公益社団法人鳥根県トラック協会、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、朝日新聞松江総局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局、毎日新聞松江支局、中国新聞社、日本経済新聞社松江支局、山陰中央新報社、鳥根日日新聞社、新日本海新聞社松江支社、NHK松江放送局、山陰中央テレビ、日本海テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰(願不同)

## 松江市一斉ノーマイカーウィーク

クルマからのCO<sub>2</sub>排出量の削減や渋滞緩和による交通円滑化、バス・鉄道等の公共交通利用促進に向けて、過度なクルマ利用を見直すきっかけづくりの取り組みです。

### 目的

- クルマを控える移動のきっかけづくり
  - ・市民に実際に体感してもらう
- 取組結果の計測とフィードバック
  - ・その後の継続につなげる
  - ・「まつエコ宣言」事業所の活性化

### 呼びかけ型→コミュニケーション型へ

- ・ともに作り上げる意識の醸成
- ・市内の約440事業所へ働きかけ
- ・交通安全モデル事業所等へ働きかけ

## 職場交通プラン 「まつエコ宣言」

朝夕の交通渋滞の緩和、クルマからのCO<sub>2</sub>排出量の削減、公共交通の利用促進のため、市内の事業所が

「できることから、  
できるペースで、  
できる人から」

職場での取り組みを検討し、  
「まつエコ宣言」  
しています。

### 記入例

## まつエコ 松江ECO宣言



CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）や渋滞を減らす「まつエコ宣言」をして実践しましょう。  
暮らしのなかのちょっとした心がけを続ければ、ガソリンの使用量とともにCO<sub>2</sub>の排出量が減り、環境やあなたのお財布にも優しい生活を送ることができます。  
できることから、できるペースで、わずか4,5人の取り組み内容でも結構です。  
「まつエコ宣言」の作成が、各社における具体的な取り組みを検討され、実行される際の一助になれば幸いです。

(企業名)      \* \* \* \* \* 会社 松江支社

### 1. 職場交通の現状

- (例) 事業所に勤務する従業員●●人のうち●●人(●●%)がクルマ通勤している。
- (例) クルマ通勤者は、渋滞に巻き込まれるなど公共交通利用者比べて遅刻が多い。
- (例) 業務移動で2km以内の短い移動でもクルマ利用をしている従業員が多い。      等

### 2. 今後の具体的な取り組みと目標 ※宣言後、取り組み状況により内容を変更することも可能です。

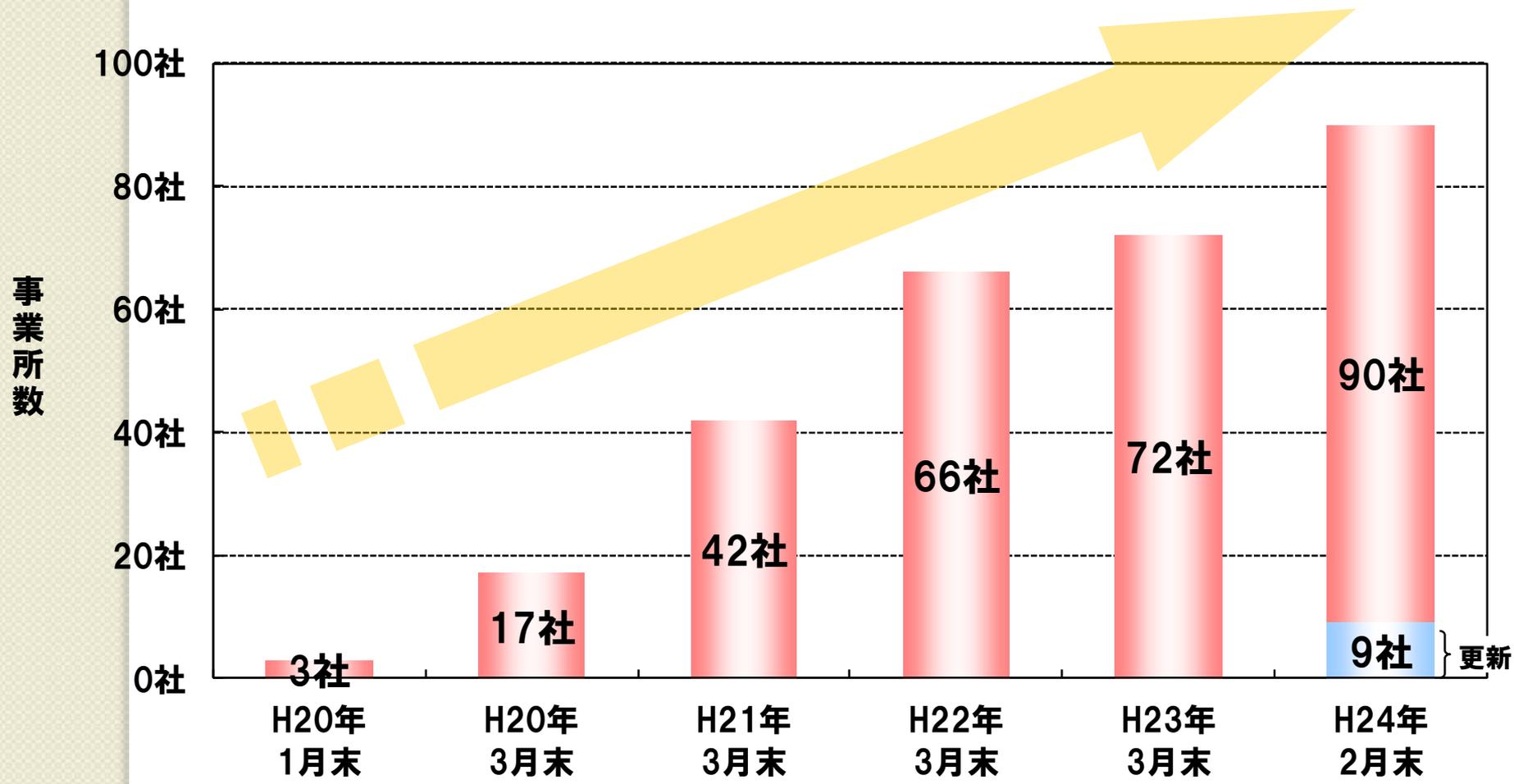
メニュー	具体的な取り組み	目標
(例) ノーマイカーデー	(例) 毎週水曜日は極力クルマ以外での通勤を呼びかけます。 (例) 晴れた日は極力クルマ以外での通勤を呼びかけます。 (例) 春・夏(4月～9月)は極力クルマ以外での通勤を呼びかけます。      等	(例) ノーマイカーデー実施日は、クルマ通勤者の1割(●人)の公共交通・自転車・徒歩等への転換を目指します。      等
(例) 時差出勤	(例) 総務部において、始業時間を前後の時間に変更できるようにします。      等	(例) 時差出勤の導入により、総務部のピーク時のクルマ通勤者を2割(●人)減らします。      等
(例) 業務移動での自転車利用の推進	(例) 2km以内の業務移動では自転車等を利用するように呼びかけます。      等	(例) 業務移動での2km以内の移動の9割をクルマ利用以外に転換を図ります。      等
(例) 駐車場の見直し	(例) 事業所内駐車場の通勤における利用を原則として禁止し、クルマ以外での通勤を促します。      等	(例) クルマ通勤者の2割(●人)を公共交通・自転車・徒歩等への利用転換を図ります。      等
(例) エコドライブ	(例) 従業員にエコドライブ啓発冊子を配布し、教育を実施します。 (例) 社有車にエコドライブステッカーを貼付し、従業員の取り組みを促します。 (例) 毎月のエコドライブ取り組み状況を従業員ひとり一人が振り返るためのアンケートを実施します。 (例) 社有車の低公害車の導入を図ります。      等	(例) 通勤、業務移動における従業員のエコドライブ実施率100%を目指します。      等

### 3. 実施体制

実施責任者	* * * * * 会社 松江支社 支社長 * * * * *
担当者	* * * * * 会社 松江支社 総務部 課長 * * * * * 係長 * * * * *
連絡先	TEL:0852-***-**** FAX:0852-***-****

今後ホームページや行政広報誌等で「まつエコ宣言」を送付下さった企業を協力企業として広報する予定です。  
各社の具体的な取り組み内容を紹介する場合には、予め許可を頂いた上で紹介致します。

「まつエコ宣言」された事業所も90事業所まで増え、そのうち9事業所は、独自の見直し(バージョンアップ)をしています。



# 路線バス利用者に応援する特典との連携(とってもお得バス利用事業)

とってもお得  
バス利用事業  
松江市交通局・一畑バス株・日ノ丸自動車株

## 使用済み バスカードで 得しよう!

捨てないで!

協賛店利用時に使用済みバスカードを  
お店に渡すとお得な割引や特典があります。

1000円券  
1枚で

割引

ワン  
ドリンク

ポイント  
付与

などが  
あるよ

バスカードを  
どんどん  
持って来てね!

協賛店には  
ホケが  
貼ってあるよ!

※定期券の方には、同じ特典が受けられるサービス券を定期券購入時にお渡しします。

レイクライン乗車券の提示でも同様のサービスが受けられます。  
(京店商店街・伊勢宮界隈飲食店)

とってもお得バス利用事業

この事業は、松江市交通局・一畑バス株・日ノ丸自動車株が松江市公共交通利用促進市民会議とともにしています。

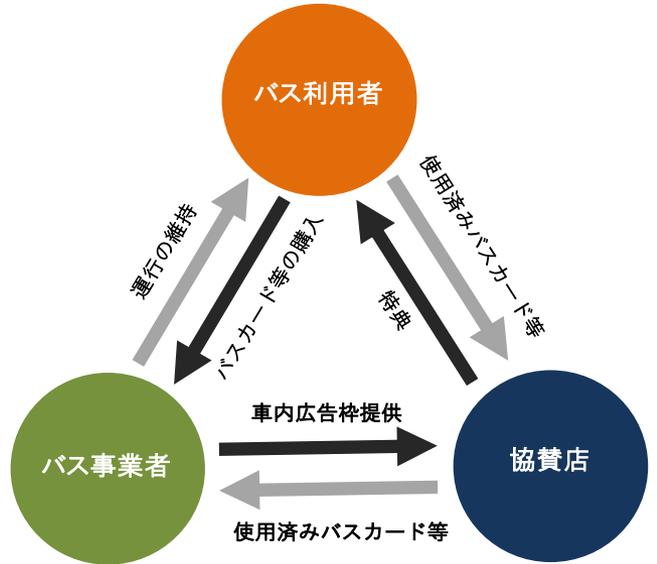
お問い合わせ先：松江市交通局 ☎0852-60-1112

実施協賛店、各割引・特典については中面をご覧ください。

平成21年にスタートした「とってもお得バスカード事業」を**拡充**。  
**協賛店**が23店舗から**58店舗**に拡大。  
 バスカード利用者に加え、**定期券利用者**も特典対象に。

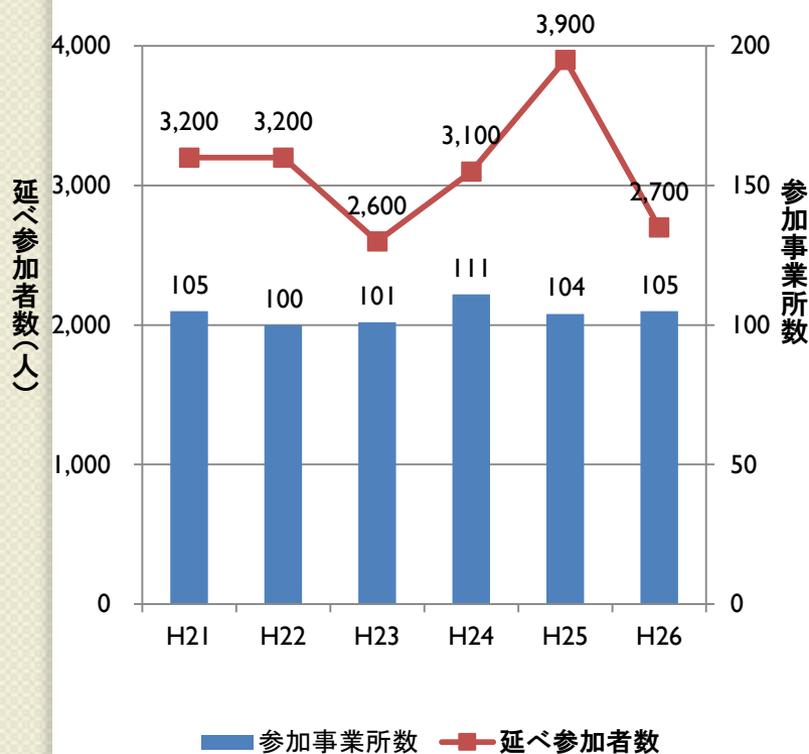
### とってもお得バス利用事業が目指す姿 (Win-Win関係)

バス利用者	・バスを利用することで、割引等の特典を受けることができる
協賛店	・協賛店として、バス利用者への宣伝になる ・特典をきっかけとした集客による売上増加
バス事業者	・バスの利用促進につながり、ノーマイカー運動の取り組みが拡大・継続

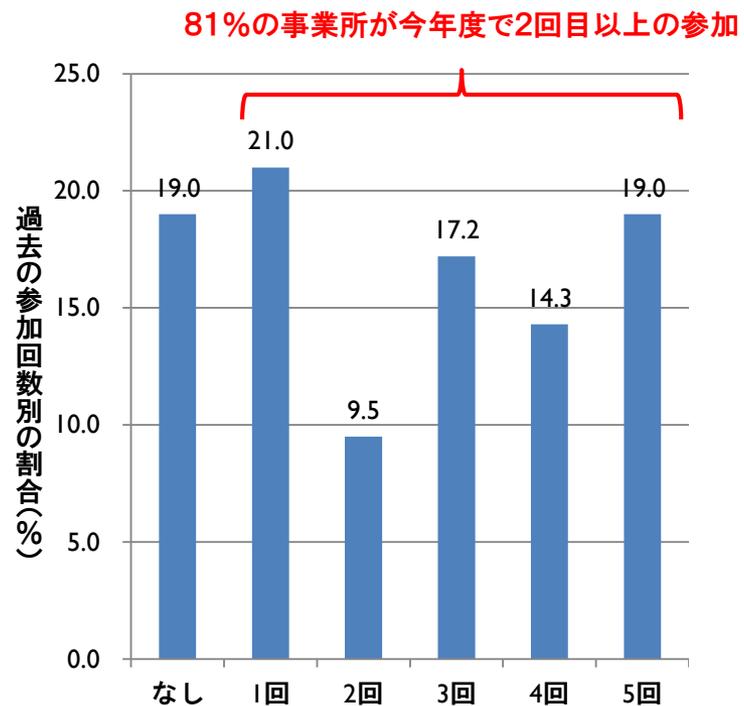


- ・**6年連続して100超の事業所**に参加いただきました。
- ・今年度参加いただいた事業所の**約8割が、継続的にノーマイカーウィークに参加**いただいています。

▼ノーマイカーウィーク参加事業所数と参加者数の推移

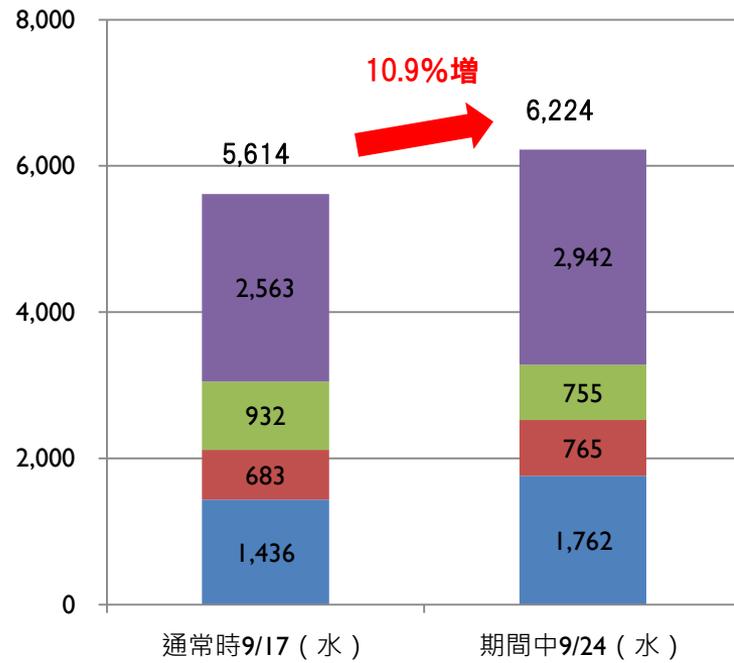


▼今年度参加された105事業所の参加回数別割合

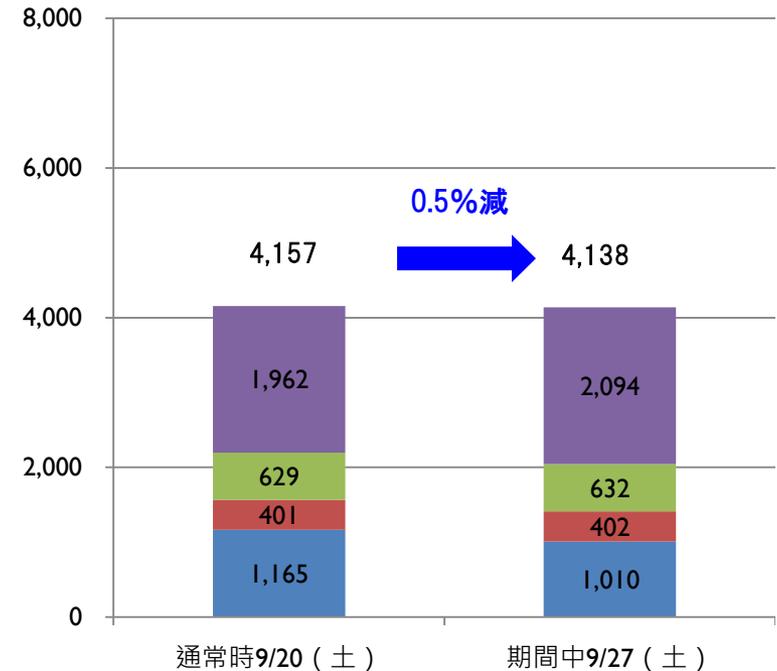


- ・ノーマイカーウィーク期間中の平日には、市営バスの主要路線で利用者数が**約11%増加**しました。
- ・ノーマイカーウィーク期間中の休日には、市営バスの主要路線で利用者数は概ね横ばいでした。

▼バス利用者数の変化(平日)



▼バス利用者数の変化(休日)



■ 第七路線 ■ 第五路線  
■ 第三路線 ■ 第一路線

第七路線: 南北循環線 第五路線: 八重垣～しんじ湖温泉  
第三路線: 竹矢～しんじ湖温泉 第一路線: 川津～合庁

## 地元新聞で市民に結果報告

### 第4回 松江市一斉ノーマイカーウィーク実施結果

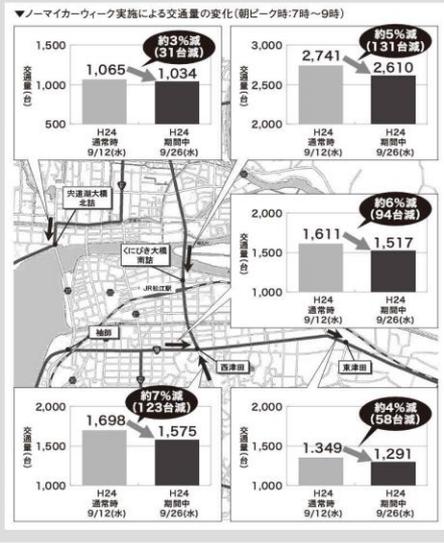
実施期間：H24.9.21(金)～9.30(日)

※松江市一斉ノーマイカーウィークとは、過度なクルマ利用を見直すきっかけづくりとして、公共交通や自転車利用などノーマイカーでの移動をより多くの市民や事業所のみなさまにご協力いただく取り組みです。



#### 結果① 交通量が減少しました。

●期間中、主要な交差点で交通量が減少。



#### 結果② 主要な路線でバス利用者数が増えました。

- 期間中の平日、川津～県合同庁舎間の路線等でバス利用者数が約8%増加。
- 期間中の休日、主要な路線バスでバス利用者数が約7%増加。

### 松江市一斉ノーマイカーウィークの継続的な取り組みの成果が現れてきています。

今年は、過去最多の111事業所の約1,200名の従業員をはじめ多くの市民の皆さまにご参加いただきました。みなさまのご協力ありがとうございました。

#### 参加者のみなさまからの声

※事後の事業者アンケート結果より

- | 取り組みに参加してよかったこと   | ノーマイカーの取り組みを進める上でのご意見   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段より車が少なかった。</li> <li>・自転車通勤するとクルマで20分かかるところを5分短縮できた。</li> <li>・松江まちあるきコースを歩いてみたが、風情のある街並みを堪能できてとてもよかった。</li> <li>・職場で、飲み会をセットしコミュニケーションをはかることができた。 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回程度交通安全運動と併せて実施したらいり効果があると思います。</li> <li>・自転車・歩行者が安心して安全に通行できる環境を整備していくことが必要。</li> <li>・ノーマイカーを推進していくには市内のバスの路線や本数、料金の見直しが必要。</li> <li>・通勤者以外の市民に参加させることが今後の課題であると思う。 など</li> </ul> |

「はじめて!通勤でまっエコ」賛同事業所募集!

松江の交通と環境のため、「ひとり一人、一社一社がほんの少し意識を変え、少しずつ取り組むことから始めていきたい。」そんな趣旨に賛同され、実践している事業所が現在約90事業所あります。あなたの事業所もこの機会に「まっエコ宣言」してみませんか?(松江市ホームページにて、賛同事業所をご紹介します)

詳しくはホームページをご覧ください  
<http://www.city.matsue.shimane.jp/jumin/koutsu/matsueco/matsueco.html>

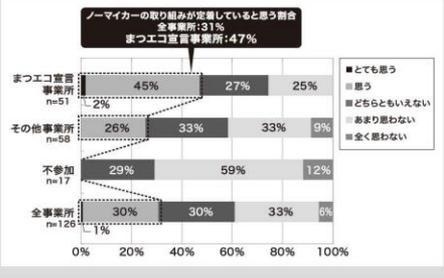
#### 結果③ CO2排出量が大幅に削減されました。

- 期間中、クルマから他の交通手段への転換により約13t-CO<sub>2</sub>の排出量が削減。
- 平成21年からの4年間のノーマイカーウィーク期間中で合計約50t-CO<sub>2</sub>の排出量が削減。



#### 結果④ ノーマイカーの取り組みが定着しつつあります。

- 約30%の事業所で「ノーマイカーの取り組みが定着していると思う」と回答。
- まっエコ宣言事業所の方が、定着していると感じている割合が高い。



●詳しくは、国土交通省松江国道事務所記者発表資料をご覧ください。  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/information/pressrelease.html>

# 頑張った企業をどんどん褒める：市長表彰

## 費用がかからず効果大(継続に弾み)



- ・参加者の行動変容の定着化(習慣化)をいかに図るか
- ・参加事業所における2年目の壁を突破するには
- ・ノーマイカーが参加者および企業経営に与える効果の検証
- ・エリア(路線)別のカルテ(現状と課題)の作成と住民・企業への情報提供
- ・過度の自動車依存から脱する「まちの形」の提示